

競技注意事項

1. 規則について

本競技会の公認種目においては 2025 年度日本陸上競技連盟競技規則並びに、本大会要項および申し合わせ事項により実施する。

2. 競技場使用上の注意

- 1) 練習は、練習場注意事項により定められた場所でのみ可能とする。
- 2) 芝生内での練習は、投擲種目実施時間を除いて可能とする。

3. 競技者の招集について

- 1) 一次招集はスタンド中央のテントにて行う。
- 2) 各種目の競技開始・完了時刻は競技日程に記載の通りとする。
- 3) 招集開始時刻に競技者係から競技者本人が点呼を受ける。また、トラック種目出場者のみ腰ナンバー標識（1枚）を受け取ること。
- 4) 招集完了時刻に遅れた場合も、柔軟に対応するが、基本的に時間に遅れずに招集所に集まること。
- 5) 招集開始および完了は、招集所に設置されている時計を基準として行う。
- 6) フィールド競技の招集は、競技開始 30 分前の最終招集のみとする。

4. アスリートビブスについて

- 1) アスリートビブスは主催者が 2 枚配布する。そのままの大きさと胸と背に確実に付けること (TR5.7)。ただし跳躍競技者は胸のみの着用を認める。各団体の代表者が、スタンド中央の受付まで取りにくること。トラック種目出場者は、競技者係が配布する腰ナンバー標識を右腰に付けること。

5. 用器具について

- 1) 公認種目競技に使用する用器具（投てき物を含む）は、すべて主催者が用意したものを使わなければならない。

6. 競技について

1) トラック競技について

1. 計時はすべて電気計時（0.01 秒）を用いて行う。
2. 非公認種目（50m,60m）に関しては、競技場にマーキングをし、ゴールは 100m のゴールラインとする
3. 午後に開催する DERBY の種目については、1 レースごとに 5 分以上間隔を取ることとする。

2) 跳躍競技について

1. 三段跳の踏切板の位置は、10m と 12m を使用し、女子と同時刻に行う男子 1 人を除いて男子は 12m を使用する。
2. 走高跳のバーの上げ方は、競技者と協議して定める。

3) 助力について

1. フィールド種目に出場している競技者に対して、録画映像を提供する者のすぐ近く（コーチングエリア近辺）であれば、録画した機材（ビデオ装置・携帯電話等）を競技者自身が手に取り、操作して確認することを認める。
2. コーチングエリアをバックスタンド走幅跳ピット前、やり投助走路後ろ、走高跳ピット横に設ける。

7. 表彰について

- 1) 公認種目（ダービーを除く）各種目第1位選手
- 2) ALLKEIO DERBY の獲得ポイント第1位
- 3) 男子 MVP、女子 MVP、塾高 MVP

8. 各種書類について

記録証明書、エントリー料の領収書の発行は、スタンド中央の本部テントにて行う。
記録証明書は無料で発行いたします。

9. 競技結果について

速報サイトにて掲載する。